

コロナ禍の今、いろいろな形の交流を —— 学内の取り組み紹介

■ 大学・学科の取り組み

大学内では様々な工夫をして、感染対策を促したり、交流の場を設けたりしています。その中のひとつに、各学科輪番制の教員による「ランチタイム注意喚起放送」があります。昼食時にはつい会話を楽しんでしまいそうになるため、教員が構内放送で注意喚起を行うことによって、黙食を促します。英語英文学科が、英語によるスピーチで行うなど、毎日の放送に慣れてしまわないよう工夫されています。

また、児童学科では同学科学生のアンケートをもとに様々な取り組みを実施しています。学年ごとにZoomを使った交流会や勉強会、ランチョンセミナー(お昼休み)、一人暮らし交流会などを開催し、大学に来ることができない寂しさや、不安などを少しでも解消できるように取り組んでいます。他の学科も同様に、オンライン交流会を開催するなど学生とのコミュニケーションを絶やさない工夫をしています。

■ 研究所・センターの取り組み

インクルーシブ教育研究センターでは、学生相談室においてオンラインカウンセリングを導入し、より多様な学生支援が行えるように環境を整えました。

■ オンラインイベント

本学が大切にしている、行事やイベントを可能な限りオンライン配信(ライブまたはオンデマンド)で開催しています。

受験生向けのオープンキャンパス、高校教員向け入学者選抜説明会は対面開催を予定していましたが、オンラインでの動画配信に切り替えました。

日本語日本文学科が主催する「ノートルダム清心女子大学日本語日文学会第24回大会」は6月にオンラインで行われ、児童臨床研究所主催の「専門講座」は7月に行われる予定です。



受験生向けオンデマンド配信画面

新型コロナウイルス感染症対策徹底  
今、一人ひとりができる対策を —— 対策強化ポスター公開中

新型コロナウイルス感染症対策本部が2021年1月18日～3月8日の期間、感染症終息の願いを込めて、学生・教職員から感染対策に関するポスター(形式自由:書・写真・詩でも可)を募集しました。

11点の集まったポスターは学内ラウンジ等に掲示し、2021年度の学内の感染対策強化に活用しています。

また、学生一人ひとりの感染対策の意識を高めるため、一枚一枚をブログで配信しています。作成者の思いや学務部保健センターからのコメントを掲載して、温かみのある啓発活動を実践しています。



ポスター一覧はこちら

学内に新たな泡消毒液を設置

感染対策の更なる強化のため、学内45か所に自動式の「泡手指消毒剤」を設置しました。設置個所は多くの学生が使用する大教室及び学生・教職員・外来者など人流の多い箇所の出入口です。これまで手押しポンプ式を設置していた場所も自動式に変更しました。

【学生のみならず】効果的な手指消毒のタイミングは、「入退室時」「入退館時」など、場所が変わるときです。1回の使用量は1-2プッシュが目安です。しっかり感染対策を行いましょ。



■ 英語教育センター「今週の言葉」

附属図書館3階にある英語教育センター、セルフスタディ・ルーム入口前のホワイトボードに「今週の言葉」が書かれているのをご存じですか?英語教育センターのスタッフが輪番制で好きな言葉や心に残った言葉を伝えていきます。今だからこそ、みんなに伝えたい「言葉」を共有できるように、6月から大学ホームページブログでも「今週の言葉～selection～」の発信をはじめました。スタッフだけでなく、学生からも「今週の言葉」を募集しています。

同センターは、全学生の英語学習を支援するための教育機関です。セルフスタディ・ルームは自学自習のために自由に利用することができます。英語をはじめとする外国語関連書物、雑誌、英字新聞、パソコンなどを備え、本やDVDの貸し出しも行っています。英語学習相談室では、英語学習に関する悩みや相談に応じており、英検2次試験の模擬面接も行っています。そのほか、模擬授業やプレゼンテーションの練習などにも活用できる教室もノートルダムホール東棟3階に準備しており学科を問わず全ての学生が利用できます。



英語教育センター今週の言葉～selection～

■ 学生広報スタッフ「SPARKLE」企画会議を開催

2021年5月26日(水)に、「SPARKLE」第1回企画会議をオンライン開催しました。この会議は、学生広報スタッフに登録している学生と、広報室スタッフとで、大学の魅力発信や、大学広報誌の企画について話し合う会議です。第1回目は、3名の新入生が参加しました。自己紹介をし、1年から4年までが参加する中で、今不安なことや、困っていることなど意見交換しました。その中から「大学の歴史をもっと知りたい」「動画で大学の紹介をしたい」などの意見が上がりました。実現可能な企画については、SPARKLEと一緒に作り上げていく予定です。



大学の「今」を発信中 —— SNSで毎日更新

2021年5月21日に発令された緊急事態宣言、延長が決まり、6月20日まで全面遠隔授業となりました。一部の学生はキャンパスに入構できない日々が続いています。

そのため、「入学してから、しばらくキャンパスに立ち入れなくて寂しい」「キャンパスでの生活が恋しい」という声が学生からあがりました。そこで学生の皆さんに少しでも大学を感じてもらえるよう、毎日、大学キャンパスの様子を大学公式Instagramで発信することにしました。(5月19日より開始)

大学の「今」の風景や、在学生の皆さんがキャンパスに入れるようになったらぜひ立ち寄りて欲しい清心のスポットを、「#一人になれる静かな場所」で紹介しています。そのほか、「サークルについて知りたい!」という要望に応え、クラブ・サークル活動の様子をInstagramのストーリーズで毎日紹介しました。クラブ紹介動画は、公式Youtubeチャンネルで1分バージョンを公開しています。



Instagramはこちら



YouTubeはこちら

附属図書館 データベースが学外からも利用できます

雑誌論文や新聞記事の検索に欠かせないデータベースは、学習・研究にとって重要なツールです。平常時は、学内端末からしか利用できないデータベースですが、遠隔授業支援や入構制限等への対応として、自宅から閲覧できるようにしています。図書の郵送サービス(貸出・返却・複写等)も引き続き行っています。

さらに、安全な学びの場所としての環境整備も行っています。自動貸出返却機を導入して対人接触の機会を減らすようにしたり、閲覧室には随所にパーテーションやサーキュレーターを設置したりしました。コロナ禍における学習・研究支援を続けていきます。



附属図書館HPはこちら

電話:086-252-5260  
メール:libserv2@post.ndsu.ac.jp